

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

企業名 (一財)沖縄美ら島財団

美ら島自然学校

代表者名 野中 正法

1. 基本チェックリスト

- 従業員の就業前の体温測定 従業員の手指消毒の徹底
- 従業員のマスクの着用 入口及び施設内の手指の消毒設備の設置
- 来校者に対するマスク着用お願いの周知

2. 基本的な感染拡大予防策

(1) 感染症防止のための入場者整理の方法

① 密にならないための対策

- ・ 教室内は窓を開放し、換気を行う。
- ・ 教室内に同時に 10 名以上の利用者が入らないように留意する。

② 発熱等の症状のある方の入場制限方法

- ・ 発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、原則として来校をお断りする。

③ その他

- ・ 事務所内に体温計を設置し、必要に応じて計測するよう協力を求める。
- ・ マスク、消毒液の予備をストックしておく。

(2) 対人距離の確保の方法

① 接触感染対策

- ・ 構内は原則自由観覧。
- ・ 職員による施設案内は必要最小限とする。

② 飛沫感染対策

- ・ お互いに距離を取っての利用とする。
- ・ 職員による施設案内の際は、十分な距離を取る。

(3) 施設の換気対策

- ・ 常時、窓は 2 ヶ所以上開けておく。

(4) 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・ 複数の人が触れる場所は適宜消毒を行い、テーブル、ドアノブ、自動販売機などの高頻度に接触する箇所は、特に注意して消毒を行う。
- ・ 教室等利用場所の消毒は 1 日 3 回のペースで実施する。

(5) その他基本的な感染拡大予防策

- ・ トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう、表示する。
- ・ 唾液等が付着するゴミは、ビニール袋に入れて密閉した上でゴミ袋に入れる。
- ・ マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手洗いを行う。
- ・ ユニフォームはこまめに洗濯する。

3. 独自の感染予防対策

- ・ 工作体験等、室内で長時間滞在を要する常設プログラムは利用中止とする。
- ・ グラウンドゴルフ等、校庭を利用する場合についても、一定の距離を保って利用すること、1 つの道具を複数名で共用しないことなどの制限を設ける。また、使用後の道具類の消毒を徹底する。